令和６年度東北農業試験研究推進会議生産環境推進部会
病害虫研究会（夏期）開催要領

東北農業試験研究推進会議　生産環境推進部会長
農研機構東北農業研究センター
緩傾斜畑作研究領域長　関矢博幸

１．趣　旨

東北地域では、野菜などの園芸品目における総合的病害虫管理（IPM）の導入、水田作の大規模化に対応する減農薬栽培の実践が進められている。難防除病害虫に対しても例外ではなく、みどりの食料システム戦略に資するこれらの取組が行われている。そこで、このような取り組みや対策について現地視察を含めた情報交換を行うとともに、東北地域における今後の展開方向について検討を行い、関連試験研究の推進及び連携協力を図る。

２．開催日時

現地検討会：令和６年　９月 ９日（月）　13:00～17:00
研究会　　：　　９月 10 日（火）　 9:15～11:30

３．開催場所

１日目：ダイズ大規模栽培圃場（青森県平川市 農事組合法人南田中営農組合圃場）
イチゴ施設栽培圃場（田舎館村 田舎館いちご研究会圃場）
ピーマン選果場・施設栽培圃場（弘前市ＪＡつがる弘前ピーマン部会圃場）
２日目：弘前文化センター2 階第 3 会議室（弘前市下白銀町 19-4）

４．検討内容

１）現地検討会　９月９日（月）13：00～17：00
(1) ダイズ大規模栽培圃場（平川市南田中 農事組合法人南田中営農組合圃場圃場：黒根腐病に対する葉面散布肥料の利用とその他の病害虫対策）
(2) イチゴ施設栽培圃場（田舎館村枝川 田舎館いちご研究会圃場：萎黄病に対する土壌 pH 矯正の利用とその他の病害虫対策）
(3)ピーマン選果場・施設栽培圃場（弘前市高杉五反田、弘前市糠坪 JA つがる弘前ピーマン部会圃場：青枯病に対する耐病性台木の利用とその他の病害虫対策）

２）研究会　９月 10 日（火）9：15～11：30
検討課題：難防除病害虫に対するみどりの食料システム戦略に関する取り組み
(1) 青森県における補助植物利用技術を組み込んだ露地タマネギ・ネギでの IPM の構築
（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所 研究管理員 石岡 将樹
(2) 青森県における難防除土壌病害・メロン炭腐病の被害軽減対策
～耕種的対策を中心とした試行錯誤と新たな知見～
（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所 主任研究員 花岡 朋絵
(3) 国内外におけるバイオスティミュラントの動向
日本バイオスティミュラント協議会 理事・技術調査委員長
（愛知製鋼株式会社） 鈴木 基史

５．参集範囲

東北各県の公設試験研究機関・行政機関・普及指導機関、東北農政局、大学、農研機構等国立研究開発法人、「東北農業のイノベーション技術創造」研究開発プラットフォーム会員、その他部会長が必要と認める者

６．連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター畑作園芸研究領域　下田 武志、今﨑 伊織
〒020-0198　盛岡市下厨川字赤平４　　TEL＆FAX：019-643-3466（直通）
E-Mail： oligota@affrc.go.jp（下田）、iiori@affrc.go.jp（今﨑）

７．その他

検討会の運営、日程、資料提出等の詳細については、別途事務連絡する。